

平成28年度 ふるさとの魅力発見・継承推進事業に係る
美術・音楽体験活動報告集

～豊かな感性を育む教育～



平成29年3月
大分県教育委員会

体験活動の概要

(1) 体験活動の目的

- 美術・音楽体験活動は、各地域で活躍する芸術家を小・中学校に派遣し、体験型の創作活動や地域の芸術を鑑賞する活動を行い、次のことをねらいとしています。
- 地域の人、素材、芸術等を活用した体験型の芸術教育を通して、児童生徒がふるさとの魅力に触れ、ふるさとの誇りや愛着を感じる。
 - 活動を通して、感性を働かせながら創造したり演奏したりする喜びや楽しさを味わうとともに、美術・音楽を身近なものとして感じる。

(2) 平成28年度 実施校及び内容 のべ19校 参加児童・生徒744名

	学校名	講師名	実施日	学年	内容
1	玖珠町立小田小学校	秦 玖山	7月11日	5・6年	陶芸の話・焼き物体験・作品づくり
2	宇佐市立和間小学校	斎藤 文博	7月21日, 9月15日 9月29日, 10月6日	3~6年	放生会の話・お囃子の指導
3	玖珠町立北山田小学校	秦 玖山	9月2日	5年	陶芸の話・焼き物体験・作品づくり
4	豊後大野市立緒方中学校	河野 宗雄 河野 邦子	9月14日	2年	水墨画について・水墨画の作品づくり
5	日田市立小野小学校	長松 倫章	9月29日	5・6年	版画・ステンシルの作品づくり
6	日田市立小野小学校	榎本 寿紀	10月4日	4・5年	地域の石を砕いて絵の具づくり
7	佐伯市立上入津小学校	榎本 寿紀	10月6日	1~3年 4~6年	体を使った美術体験 地域の石を砕いて絵の具づくり
8	宇佐市立安心院小学校	江藤 智子	10月13日	4年	地域に残るこて絵の話・こて絵制作
9	別府市立別府中央小学校	森 貴也	10月14日	5年	彫刻の話・「祈りの実」づくり
10	豊後大野市立三重東小学校	河野 宗雄 河野 邦子	10月19日	3年	水墨画について・水墨画の作品づくり
11	別府市立別府中央小学校	川島 茂雄	10月20日	6年	竹の話・竹工芸実演・作品づくり
12	日出町立日出小学校	綾部 今朝利	11月17日, 11月18日	6年	陶芸の話・焼き物体験・作品づくり
13	国東市立安岐中央小学校	廣岡 茂樹	11月19日	4年	国東の鬼の話・鬼の面の壁画づくり
14	九重町立東飯田小学校	岐部 笙芳	12月13日, 12月15日	6年	竹の話・竹工芸実演・作品づくり
15	豊後大野市立百枝小学校	中臣 一 池 将也 長谷川 絢	1月11日	5・6年	竹の話・竹工芸実演・作品づくり
16	日田市立桂林小学校	菊秀 紀美代 菊紀 ゆみ枝 菊高 とし美 菊光 華海 菊聰 みち子 羽田野 逢山	1月20日	5年	日本の伝統音楽の鑑賞と演奏体験
17	大分市立大在小学校	西 真地咲 庄司 悦山 姫野 博子	1月25日, 1月26日	5年	日本の伝統音楽の鑑賞と演奏体験
18	杵築市立豊洋小学校	木村 加代子 木村 謙次郎	1月26日	6年	繊維の話・機織り体験
19	宇佐市立北馬城小学校	平 敬教	1月31日	6年	漢字や書についての話と書道体験

(3) 活動の様子と、子どもたちの感想

玖珠町 小田小学校(5・6年生)



本当に陶芸家の先生が来てくれて、玖珠はすごいと思いました。粘土がやわらかくて気持ち良かったし、皿や小物入れを作って楽しかったです。作り方をくわしく教えてくれ、先生のようにやったら出来たので嬉しかったです。焼き上がったら使いたいので楽しみです。

宇佐市 和間小学校(3～6年生)



色々なお囃子の文化を話してくれて面白かったです。最初笛は音が出ないし、本番で歩くのはきつかったけど、うまく吹けるようになって、多くのお客さんが見てくれて嬉しかったです。日本で最初に出来た放生会を、中学生や高校生になっても守っていきたいです。

玖珠町 北山田小学校(5年生)



粘土で何を作るかを決めて、だんだん出来てきて仕上がりを楽しみでした。粘土が冷たくて気持ちよくて、自由に作れました。形を整えて、立体的に積み上げていくのが難しかったけど、楽しかったです。焼き上がったらお姉ちゃんの20歳のお祝いにあげたいです。

豊後大野市 緒方中学校(2年生)



雪舟が水墨画を描きに豊後大野に来ていたことを聞いて、誇りに思いました。先生の作品を見た時は難しそうだと思いましたが、技術が身に付けば初めての自分でも描くことが出来ました。黒だけなのに、濃くしたり薄くしたりして、違う色に見え、すごくおもしろかったです。

日田市 小野小学校(5・6年生)



ステンシルという絵の描き方を初めて知りました。僕は細かいところから描いていたけど、先生が構図から描くことを教えてくれて、絵の描き方が分かって嬉しかったです。鉛筆の持ち方とか習ったので、これから絵を描くときは、教えてもらったことを生かしたいです。

日田市 小野小学校(4・5年生)



石をかなづちで砕くのがとても楽しかったです。自分たちで作った絵の具で絵を描いて、楽しかったです。いつか自分でも山や川に行ったらキラキラしている石や色の付いている石を見つけて、色々な色の絵の具を作りたいと思います。また榎本先生に来てほしいです。

佐伯市 上入津小学校(1~3年生)



うちわであおいだり息を吹いたりして、紙を飛ばすのがすごく面白かったです。バルーンに空気を入れてふくらませて、中に入った時に、とてもきれいですごいと思いました。工作をしたり、絵を描いたりする普通の図工と違ってました。今度は美術館に行きたいです。

佐伯市 上入津小学校(4~6年生)



昔の人は石を砕いて絵を描くなんて、頭を使っているし、今は楽だと思いました。石からココアみたいな色が出来るとはおどろきました。作った絵の具で絵を描いたらいい絵が描けてうれしかったです。こんな絵の具ができる石があるなんて、畑野浦は良い所だと思いました。

宇佐市 安心院小学校(4年生)



日本一のこて絵作家の智子さんに教えてもらってうれしかったです。しつこいをぬるのが難しかったけど良い作品になって楽しかったです。こてだけで描いていたり、雨が降っても色が落ちないところが良さだと思いました。もっと詳しくなってこて絵を有名にしたいです。

豊後大野市 三重東小学校(3年生)



水墨画の経験があまりなかったのでうれしかったです。河野先生が優しく教えてくれたので、うまくできました。習字と違って、水墨画の描き方があるんだ、ということが分かりました。とても難しかったけど、2枚、3枚と描くうちに工夫出来るようになり、とても嬉しかったです。

別府市 別府中央小学校(5年生)



森先生が面白い作品や不思議な作品、すごい作品を見せてくれて、さわらせてくれたので、嬉しかったです。紙粘土で将来の夢を形にした「祈りの実」を作って楽しかったです。気持ちを込めて一生懸命作りました。これから自分の夢に向かって勉強をがんばります。

別府市 別府中央小学校(6年生)



川島先生の作品は、とても細かかったり大きかったりして、技術がすごくおどろきました。先生みたいにすごい竹細工を作りたいと思いました。初めて竹でトングを作りましたが、のこぎりで竹を切ったり、やすりで削ったりと、普段しないことができてよかったです。

日出町 日出小学校(6年生)



日出焼きの名人の先生がていねいに教えてくれて、とても良い作品が出来ました。粘土をもらった時に初めて感触が分かりました。均一の厚さにするところが難しかったけど、集中して出来たのですごく楽しかったです。焼き上がったものを見るのが楽しみです。

国東市 安岐中央小学校(4年生)



ペンキで絵を描くというのでびっくりしましたが、廣岡先生が色の混ぜ方や塗り方を教えてくれたり、お母さんと一緒に描いたりして楽しむことができました。友だちの絵は、どれも大人が思い付かないような面白い絵で、参考になりました。二分の一の成人式で見るのが楽しみです。

九重町 東飯田小学校(6年生)



岐部先生が竹を髪の毛よりも細くしたり作品を作るところを見るのがすごく、楽しかったです。竹でこんなに色々な作品が出来ると知っておどろきました。六つ目編みをやって、難しかったけど、先生が優しく分かりやすく教えてくれて出来たので、達成感がありました。

豊後大野市 百枝小学校(5・6年)



講師の先生方が親切に教えて下さったので、みんなで楽しく作業ができ、きれいなアクセサリが作れました。竹にはたくさん種類があって、形や手触りが全て違ったのでびっくりしました。竹があんな細かな作品になったので、日本の芸術はすごいと思いました。

日田市 桂林小学校(5年生)



箏の生演奏を聴いて、音色がとてもきれいでした。テレビで箏の演奏を見て、ずっと弾いてみたいと思っていました。先生が細かい所まで教えてくれたのでとても楽しい時間でした。ふだんは箏の音色を聞けないので、この体験をずっと覚えていきたいです。

大分市 大在小学校(5年生)



日本の文化や箏の弾き方、尺八の口の形などたくさんのお話を教えてもらい楽しかったです。尺八は、最初なかなか音が出なかったけど、だんだん音が鳴るようになって嬉しかったです。箏も尺八も難しかったけど、とても良い体験になりました。またやりたいです。

杵築市 豊洋小学校(6年生)



地元奈多のことや、蚕作りの歴史をたくさん教えて下さって、とてもおもしろかったです。また、布の素材などで、本物の蚕や絹を手で触れることができよかったです。機織り体験では、昔のやり方がわかったし、初めてだったけどきれいに織れてうれしかったです。

宇佐市 北馬城小学校(6年生)



先生が色々な筆を見せて下さり、それが色々な動物の毛で作られていることを知ってびっくりしました。一つの字には色々な書体があること、漢字の意味や歴史など、字に関しての授業がすごく勉強になりました。自分で選んだ一文字を筆で描くのが楽しかったです。

事後アンケート集計結果より

児童生徒アンケート

活動の感想	回答 673名			
	すごく楽しかった	少し楽しかった	あまり楽しなかった	楽しくなかった
児童・生徒数	532	115	20	6
%	79.0%	17.1%	3.0%	0.9%

自分の地域や大分県のよさ	回答 570名			
	すごく分かった	少し分かった	あまり分からなかった	分からなかった
児童・生徒数	306	214	35	15
%	53.7%	37.5%	6.1%	2.6%

学校アンケート

体験活動の必要性や有効性	回答 19校			
	大変必要・有効	まあ必要・有効	あまり必要・有効でない	必要・有効ではない
学校数	19	0	0	0
%	100%	0%	0%	0%

成果

「活動は楽しかったか」の質問に96.1%の子どもが肯定的な回答をしている。芸術家の指導を直接受け、普段の授業とは違った作品や表現に触れ、美術・音楽に対する興味を持たせることができた。専門性や身近な素材の魅力・おもしろさ等に触れることが、子どもの興味や楽しさを喚起したと考えられる。

「地域や県のよさが分かったか」の質問に91.2%の子どもが肯定的な回答をしている。地域の素材や伝統工芸、地域の芸術家、作家の方々の技の素晴らしさに直に触れることで、自分が住む地域のよさを感じ、誇りを持つことにつながったと考えられる。また、地域に生きる作家の生き方から学ぶことも多かった。

「芸術家(外部講師)による体験活動の必然性や有効性」について、全ての学校が「大変必要・有効である」と回答をしている。地域の特性を生かした作品や演奏に、目の前で直に触れたり、実際に作ったり演奏したりすることで、子どもたちは新鮮な感動や驚きを覚えた。また、地域で活躍する作家から直接指導を受けたことも子どもたちにとってよい経験になったと思われる。

(4) 先生方の感想

●体験活動について

- ・身のまわりの物がどのようにしてつくられているかを、体験を通して学べたことは大きい。
- ・直接専門家の演奏や優れた技を体験したことで、子どもたちは感動し、より興味を持たせることが出来た。
- ・その道の達人に指導を受けられること、また、そういう方が校区にいたことが、子どもたちにとって幸せなことだと思う。
- ・体験して、楽しいだけでなく、難しさも実感できたのが良かった。
- ・普段学校ではあまり出来ないことを専門の技術を持った方に教えてもらえた。実際にやってみると予想以上にうまく出来たこともあって、子どもたちの意欲も持続し、とても良い経験になった。
- ・総合的な学習の時間の単元として、地域の文化を探検し、作家さんのことを知ってから取り組んだ。また、作品を地域に飾るなど、目的意識を持たせて計画的に実施したので、子どもたちはやる気を持って臨めた。この活動を取り入れることで子どもたちにとって学習してきたことの確認ができた。
- ・スケッチ画のように、色塗りが苦手な子どもにとっても、新鮮な題材で、楽しんで描くことが出来た。
- ・自然を意識する機会が少ない子どもたちにとって身近な素材を扱っていただき、とても良かった。
- ・子どもたちに「自分なりの表現をすることの楽しさ」を味わわせることができた。

●講師について

- ・講師の方は、地域の歴史・遺産、美術に大変造詣が深く、そのお話の中から、子どもたちは地域の素晴らしさを知り、初めての作品づくりにも意欲を持って取り組むことが出来ていた。
- ・作家の方の「作品を創りあげる仕事」に対する強い思いや作家の方の優しさに触れ、体験談などを聞くことで、その分野に対する興味や関心が子どもたちの中に湧き、楽しく活動ができた。
- ・多様な子どもに対して、みんなが十分に満足できるように配慮をしていただき、講師の先生に感謝している。
- ・材料や活動のための道具など、講師の方が準備して下さったが、かなりの時間と手間がかかっているとされる。講師の方の、材料や事前の準備の面での負担も考慮する必要があった。

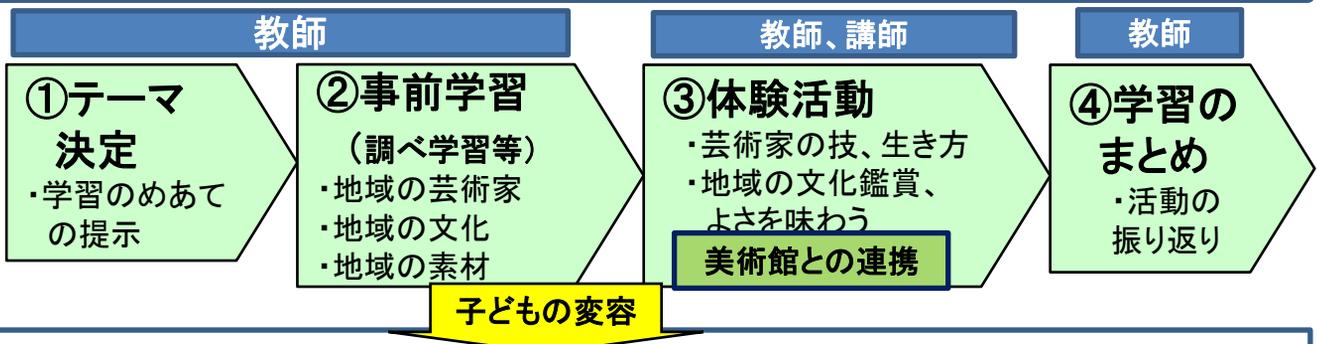
体験活動のまとめ

本体験活動において、地域で活動する講師の方々の、芸術に対する真摯な姿勢や卓越した技、優しさに触れ、子どもたちは多くのことを学んでいました。講師の方の技に目を輝かせて見たり聞き入ったりする姿、また、初めての作品作りや体験活動に没頭する姿が見られたという報告を、多くの学校から受けています。それは、この体験活動を、系統立てた学習の流れの中の一つとして、効果的に位置付けて実施していただいた学校の取組の成果でもあります。

この活動を意義あるものにするための打合せや事前の準備、子どもたちが作品を相互鑑賞する時間の確保等に取り組んでいただいた学校と講師の方に感謝いたします。

本事業の3年間の取組によって、子どもたちに芸術体験の楽しさや、ふるさとの魅力を感じさせることが出来たと考えます。

<参考> 学習の流れ (例)



○ふるさとの誇りや愛着を感じる。

○講師の生き方に学ぶ。

○表現したり鑑賞したりする喜びや楽しさを味わい、芸術を身近なものとして感じる。



日田市立小野小学校の皆さんの、石を砕いて作った絵の具で描いた作品



11月1日はおおいた教育の日

平成28年度ふるさとの魅力発見・継承推進事業に係る
美術・音楽体験活動報告集
～豊かな感性を育む教育～

平成29年3月発行

編集 大分県教育庁義務教育課義務教育指導班

発行 大分県教育委員会

〒870-8503 大分市府内町3-10-1

TEL097-506-5534

ホームページ <http://kyouiku.oita-ed.jp/>